



ぼくたち・わたしたち よい歯が自慢！



3歳よい歯のお祝い会



広報

ふくさき 3

2012
(平成24年)
No. 543

平成24年度 学童保育園のご案内

春★スタート

共働き家庭や母子・父子家庭などで、小学校から帰宅しても誰もいない留守家庭の子どものために、福崎町では学校や地域の協力を得て学童保育園を開設し、留守家庭児童の保護・健全育成を図っています。

年齢の異なった子どもたちが家庭的な雰囲気の中で、遊びを主として仲良く協力しながら放課後を過ごすことを目的としています。

開設場所 福崎小学校 北校舎 1階空き教室

対象児童 町内の小学校1～3年生の留守家庭の児童

開園日時 平成24年4月1日～平成25年3月31日 15:00～18:00

(日曜日・祝日・特に定める日を除く毎日)

土曜日は8:00～12:30、長期休業期間中は8:00～18:00

特に定める日とは8月13日～17日・12月29日～1月5日・学校行事等で特別に指定する日



負担金 月額6,000円(要保護・準要保護家庭等については減免制度あり)

通園方法 各学校からの登園は町マイクロバス、帰りは保護者に迎えにきていただきます。

申請方法 印鑑・保険証を持参して教育委員会 学校教育課へ
問い合わせ先 教育委員会 学校教育課(内線252)



食育通信

～みんなで食育を実践しよう～

「消費者の会」 食育の取り組み

消費者の会では、食に関わる身近な問題をテーマに、講演会や料理教室、見学会などをとおして啓発活動を行っています。

2月11日には、ふくさき歴史体験隊の子どもたちに、地域でとれた安心・安全な米・野菜・特産品を使った「昔ながらの鶏ごはん」や「もちむぎすいとん汁」を作り、「美味しい」「おかわり」と大好評でした。地元で取れた農産物や地域の特産品をとおして、自然の恵みや食に関わる人への感謝の気持ちや地域への愛着心が育ってくれることを願いながら活動しています。

昔ながらの鶏ごはん

<材料> 米5合 鶏もも肉200g ごぼう80g 人参80g
油あげ1枚 ちくわ1本 しょうが少々 干しいたけ3枚
こんにゃく1/2枚 卵1個

(調味料) 酒80cc みりん80cc 醤油80cc さとう少々

<作り方>

1. 米は洗い、ざるに入れ30分おく。
2. 鶏肉は1cm角に切り調味料に30分漬け込む。
3. 人参はいちょう切り、油あげとちくわは小口切り、干しいたけは水に戻して千切り、こんにゃくはゆでてから小口切り、ごぼうはさがきにして水にさらす。土しょうがはせん切り。
4. 卵は錦糸卵にする。
5. 調味料を沸騰させた中に鶏肉としょうがを入れて煮る。
6. 鶏肉を取り出したあと、他の具材を入れて煮込む。
7. 炊き上がったごはん具を混ぜ合わせる。
器に盛って錦糸卵を散らす。

サルビアセミナー受講生募集!

現在の生活を見直し、こころ豊かで生きがいのある人生を送れることを願うとともに、情報提供や学習の場を提供します。

会場 文化センターほか

対象 町内在住の方

受講料 無料(材料費などは実費徴収)

申込期間 3月16日(金)～4月11日(水)

申込方法 500円を添えて文化センター事務所に
備え付けの申込用紙にご記入ください。

講座一覧

時間は13:30～15:00(研修・見学は除く)
日程、内容などは変更することがあります。

回	日時	講座内容	講師
1	6月8日 (金)	【開講式】 光熱費年間9万円のエコライフと環境腹話術	健康エコライフ・アドバイザー 笑呼路次郎(エコロジー)
2	7月5日 (木)	声の文化史	兵庫教育大学 教授 長尾義人
3	8月3日 (金)	これからのがん治療、総合 力で挑む	NPO法人 WAHAHAの会 代表 木元聖花
4	9月7日 (金)	福崎町と後藤一族	福崎民話かたりべ研究会 代表 鎌谷 泉
5	10月4日(木) 5日(金)・23日(火)	一日研修	
6	11月16日 (金)	歴史から見た女性の生き方 ～2013年大河ドラマ「八重の桜」を通して～	パニラシティ 代表 森田充代
7	12月14日 (金)	ストローコンサート ～ストローにいのちを吹きこむ～	リコーダー奏者 神谷 徹
8	時期は 未定	美術展見学	
9	2月1日 (金)	エンディングノート	相続手続支援センター 西日本本部代表 米田貴虎
10	3月1日 (金)	笑いの伝染体操 【開講式】	笑い療法士 福島利華

行事予定(3月17日～4月7日)

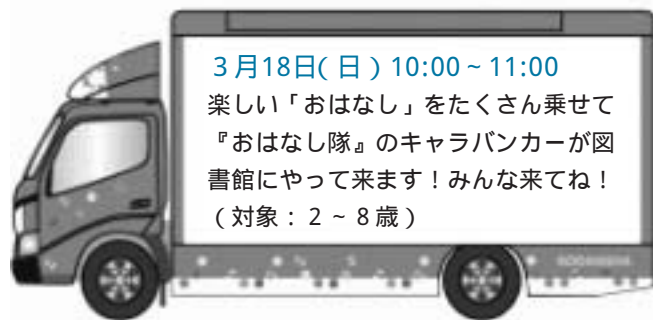
おはなし会
 3月17日(土)
 11:00～

子ども映画会
 「スプーンおばさん:
 ビーバーしょうぼうたい 他」
 3月24日(土)
 14:00～

えほんのじかん
 4月4日(水)
 11:00～

おたのしみ会
 4月7日(土)
 14:00～

4月5日(木)休館(資料整理日)



めざせ！図書館マイスター

図書館探検&図書館クイズに答えて名人に！

日時 3月24日(土) 10:30～12:00

対象 小学生15人(先着順)

**4月1日から土日祝日の閉館時間が
 18時に変わります！
 これからもどんどんご利用ください。**

新 着 図 書

八千種研修センター 図書室

☎22-1564

一般書6冊 児童書3冊

「プリズム」 百田 尚樹

「空也上人がいた」 山田 太一

観桜会開催のお知らせ

観光協会による観桜会を開催します。春の昼下がりに桜の花を見ながら、琴や和太鼓の演奏を楽しんでみませんか。ぜひお越しください。

日時 4月8日(日) 13:00～15:00

場所 福崎工業団地遊水池周辺(西治860番地8)
 雨天の場合は福崎町工業団地企業会館で一部を実施

内容 琴・和太鼓の演奏など

(福崎町観光協会)

子ども会指導者連絡協議会が 全国子ども会連合会会長表彰受賞

2月10日、11日、東京都で第45回全国子ども会育成中央会議・研究大会が開催され、その席上で福崎町子ども会指導者連絡協議会が全国子ども会連合会



会長表彰を受賞されました。永年にわたり、福崎町の子ども会の健全育成・発展に寄与し、活発に活動に取り組んでいる団体として賞を受けられたものです。今後ますますのご活躍を祈念します。(社会教育課)

エルデホール催物のご案内

3月の催し ● 3月24日(土) ● チケット好評発売中！

春休みPAC子どものためのオーケストラ・コンサート



- 出演 / 兵庫芸術文化センター管弦楽団
- 開演 / 14:00 (開場13:30)
- 入場料 / 大人2,000円 高校生以下1,000円

【全席指定】

エルデホールにオーケストラがやってきます。対象年齢3歳以上のコンサートです。コンサートの最後は「エーデルワイス」を客席のみなさんといっしょに演奏する予定です。

春休みの1日を、家族みんなでエルデホールの演奏会にお越しください。

(当コンサートは、兵庫県・兵庫県立芸術文化センターとの共催事業です。)

4月の催し ● 4月14日(土) ● チケット好評発売中！

エルデスプリングコンサート



- 出演 / 田部京子(ピアノ)・矢部達哉(ヴァイオリン)・古川展生(チェロ)

- 開演 / 15:00 (開場14:30)

- 入場料 / 大人2,500円 高校生以下1,500円 (当日各500円増)

【全席自由】

田部京子さんのピアノ、矢部達哉さんのヴァイオリン、古川展生さんのチェロの饗宴です。田部さんは昨年のスプリングコンサートに出演、矢野さんは東京都交響楽団のソロ・コンサートマスター、古川さんは映画『おくりびと』のテーマ曲のソロ演奏を担当するなど、活躍中の3人の演奏会にぜひお越しください。

チケットのご予約・お申込み・その他お問い合わせはエルデホール
 (TEL23-1655 fax23-1656)まで

【3月の休館日】1日・8日・15日・21日・22日・29日

【4月の休館日】5日・12日・19日・26日

E-mail erude@town.fukusaki.hyogo.jp

http://www.erude.town.fukusaki.hyogo.jp/



車いす体験をおして

高岡小学校5年

岡本一成

今年の親子福祉体験学習は、車いす体験でした。車いすは、足をけがした人や足の不自由な人が使う道具です。その車いすをぼくたち5、6年生が実際に乗って体験してみました。

まず、車いすの乗り降りの仕方から教えてもらいました。ぼくは車いすに乗るのは初めてだったし、今までよく見たことはなかったのですが、ブレーキや前輪を動かせるというポイントが、ピンポイントでありました。それを初めて知りました。「車いすってよくできているな。」

次に、段差のあるところの介助の仕方を教えてもらいました。段差を下るときは、どうしてもガクンとなってしまうので、特に操作が難しく

かったです。ジグザグに進む方法も教えてもらいました。片方だけたくさん回して、もう片方は小さく回すと、曲がれることを知りました。

そして、いよいよ実せんです。学校から郵便局へ行き、切手を買って、手紙を出して、学校へ帰って来るといふコースです。先にペアの和美ちゃん、スタッフがしました。ぼくは、介助役です。和美ちゃんは体験したことがあるらしく、手伝うところは校門の段差ぐらいで、上手に乗っていました。

次はぼくの番です。郵便局から出ると大きな石のじやり道でした。前にはがきを出しに来て通ったときは何とも思わなかった道も、車いすで通れば前輪は動かないし、後輪も空回りして前に進みませんでした。そんなとき、ペアの和美ちゃんが押して助けてくれました。ぼくは、「身体の不自由な人が困っているとき、こんな風になるととても助かるんだ。ぼくにも役立てることがあるんだ。」と思いました。何とかポストに手紙を入れ、道路に出ました。ふつうの平らな道路のありがたみがわかりました。次の難しいところは校門の小さな段です。和美ちゃんは、なめから出ようとしてなかなか

か出られなかったけど、ぼくは直角に入ったので、介助なしでこえられました。スロープを上がるときは、腕だけでたくさん回さないといけないので、とてもつかれました。パラリンピックなどで車いすのバスケットボール選手をみることがあるけど、腕の筋肉が発達していることに納得しました。

短い時間だったけど、車いす体験をしてみても、乗り方、介助の仕方など、たくさんのことを学ぶことができました。そして、体験したからこそ思ったこと、感じたこともたくさんありました。これからは、今回の体験を生かして、体の不自由な人を、困っている人を手伝える人になりたいです。

てつぼう

八千種小学校4年

岡本絢香

てつぼうの練習をしていると、クラスの女の子が来て、「いつしよに遊ぼう。」

「と言ってくれたので、私は、「うん、いいよ。」

「と言って、いつしよにてつぼうで遊びました。」

私がいろいろと練習していると、その子は、前方しじ回転とか、後方しじ回転などをふつうにしていました。私は、

「すごい。どうやってするの。」と聞きました。そしたら、「まず、足をかけて、次に、力でのぼって、前まわりのはじめのじよたいになるから次にじよそうをつけて、さかあがりをしてほしいんだよ。」と教えてくれました。「よし、がんばろう。」と思ってやってみましたが、なかなかできません。わたしが何回もやっている、

「あともうちょっと、がんばれ。」

「と言ってくれました。わたしは、とてもうれしくて、やる気が出ました。そして、もう一回やってみると、上手にできました。うれしくて、

「やったー。」と喜びました。

「後方しじ回転できたけど、前方しじ回転はやったことがないから教えて。」

「と言ったら、前方しじ回転は、後方しじ回転の前回りをするだけだから、かんたんだよ。」

と教えてくれました。やってみると、一ぱつでできました。すると、

「おめでとう。」

「と言ってくれました。私は、うれしくなって

「ありがとう。」

と言いました。その子も、いつしよに喜んでくれました。

人権標語

語り合う 安心できる

友の声

福岡東中学校3年
岡本龍篤

差別消す そんな消しゴム
あったらいいな

福岡西中学校2年
岩木優花

「どうしたん」その一言が
救いの手

福岡小学校5年
戸田啓介

やさしさは 何よりうれしい
プレゼント

田原小学校6年
田中映里